

学年
通信

夢追人

令和7年6月2日
第8号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

やっぱり小代が一番や

2泊3日の修学旅行が終わりました。あっという間でしたね。全員で学び成長する旅になりましたか？

今回の修学旅行は、添乗員さんが同行されなかったため、私が列の先頭を歩きました。おそらく5kmくらい遠回りをしてしまったのではないかと反省をしています。ホームもたくさんあり、列車が5分に1本のペースで来る。小代区の人口くらいの人と同じ場所にいる。乗車したゆりかもめに酔っ払いが乗っている。くしゃみをしたら小学生に怒られるなど、色々なことが起きたので私自身が焦ってしまったのが原因かと思います。よく、頑張っついてきてくれたと思います。

そして、今回の旅行は今まで私が経験した中で、最もスムーズに連絡を伝えたり、移動したりすることができた3年生の集団でした。声をかけなくても、さっと臨機応変に並び替える場面は素晴らしかったと思います。

東京で見た景色というものは、素晴らしいものばかりでした。初めて目にしたということで感動した部分もあるでしょうが、やはり日本の中心であるスケールの大きさを感じることができたのではないのでしょうか。

ですが、八鹿駅に着いて家族と対面した瞬間、家に帰って話をした時、ホッとしましたよね？生まれ育った地元に帰ってきた安心感は、都会のどんな豪華な景色よりも小代が、みなさんにとって一番であることを証明してくれているようです。

最後になりましたが、みなさんの心遣い、ありがとうございました。大切にしたいと思います。



決定的瞬間!



姫路駅にて



朝ごはんがおいしい



木村屋の団子



んふふふ〜♪